



## 事故なく有意義な夏休みを!!

校長 松田 万寿雄

ご周知の通り7月14日からの予想をはるかに超える記録的大雨により秋田県内各地は大きな被害に見舞われました。男鹿市内でも土砂災害や断水等により不便を余儀なくされた方も多数いらっしゃいました。心からお見舞い申し上げます。この大雨による災害は、自然災害の恐ろしさを目の当たりにするものとなりました。今回、本校では大きな被害はなかったものの、油断せず災害時の対応について再度しっかりと命を守るための指導をしていかなければいけないと強く感じているところです。

さて、この学校報「みさと」がお手元に届いているときには、子どもたちは、夏休みの真っ最中です。およそ1か月の夏休みは、学校からいろいろな課題も出ますが、学校に通っているときにはできないことに挑戦できる絶好の機会でもあります。暑い夏ではありますが暑さに負けず、有意義な時間を過ごしてほしいと思います。

夏休み前の全校集会では、3人の児童がこれまでの振り返りと夏休みに楽しみにしていることやがんばりたいことを発表しました。

2年生の〇〇〇さんは、2年生になってから立てた目標をほぼ達成できたことや失敗してもあきらめずに取り組んだ鉄棒で新しい技ができるようになったことなどを紹介し、夏休み中は水泳を中心にこれまでがんばってきたことをさらにレベルアップさせることを誓いました。

4年生の〇〇〇さんは、学校のプールで泳ぐことと雄物川の花火を見に行くことを楽しみしていることを紹介しました。そして、早寝早起き朝ごはんを心がけ、規則正しい生活を送るようにすることを発表しました。

6年生の〇〇〇さんは、修学旅行の思い出とこれまでの学習を振り返って自分なりに気付いた勉強への取り組み方の課題を紹介しました。夏休み中には、野球の全県大会に向けて練習をがんばること、プールに通って泳力をつけることを発表しました。

子どもたち一人一人は、具体的な目標をしっかりと持って夏休みに入っています。やる気に満ちあふれています。子どもたちのやる気が続くようにするためには、ご家族の温かい声掛けが大切です。当たり前のことでもたくさんほめてあげてください。私の経験だけで根拠はありませんが、子どもたちをほめると子どももいい気持ちになりますが、ほめている大人も意外に気持ちのいいものです。ぜひ、子どもたちが充実した夏休みだったと言えるよう、子どもたちへの励ましをお願いいたします。地域の方々も子どもたちを見かけたら遠慮せず声をかけていただければと思います。



代表して2年生、4年生、6年生の3人の友達が、これまでがんばったことや夏休みの目標を発表しました。

## 5年生 おがっこ宿泊体験学習

7月6日、7日に5年生おがっこ宿泊体験学習がありました。子どもたちは、里暮らし体験塾で稲わらリースづくりを体験したり、秋田里山デザインの保坂さんから「コーヒー豆から学ぶ農と食」をテーマにしてお話をしていただいたりしました。宿泊するなまはげオートキャンプ場では夕食づくりやナイトハイクそして友達と一緒に宿泊などを通して、男鹿の素晴らしさを満喫するとともに協力することの大切さや友達がいることの素晴らしさ、友達を大切にすること等、たくさんのお話を学ぶことができました。2日目は男鹿水族館G A Oの見学と雲昌寺のあじさいを堪能してきました。子どもたちにとって充実した2日間となりました。



みんな楽しく野外レク



みんな協力して夕食づくり



みんなであじさい寺を散策



## 美里っ子の活躍

### ☆第14回全日本女子相撲岐阜大会

小学5年生の部 3位 ○○ ○○

### ☆秋田県小学校クラブ野球大会ナイスカップ男鹿市予選

優勝 男鹿スピリッツ野球スポ少（6年○○○○、○○○○、○○○；全県大会出場）



## ～ なかよし班であそぼう！パート2 ～



本校では、自己有用感や自尊感情を高めたり、思いやりある言動や温かい人間関係づくりができるようにするために様々な活動を学校教育活動の中に取り入れています。その中の一つに縦割り班（本校では「なかよし班」活動と呼んでいます）活動があります。本校では、なかよし班で遊ぶ時間も1年間の間に計画的に行われています。1回目は6月の海岸クリーンアップの時の自由時間に宮沢海岸でそれぞれのグループが活動をしました。2回目は、7月20日に行いました。おにごっこするグループやゴム跳びをするグループ、中にはオセロをしたり、けん玉をしたりするグループがあったりと、各グループが思い思いに楽しそうに遊んでいました。高学年の児童が下級生にやさしく接している姿がとても印象的でした。